

「地域子ども・子育て支援事業(13事業)」の平成27年度実績と評価について(第5章)

事業名	①利用者支援事業	担当課	こども課	該当ページ (33ページ)	第6章対応事業 NO. 1
-----	----------	-----	------	------------------	------------------

1. 計画内容

事業概要	市が独自に養成した子育てケアマネジャーが、子育てについての相談に面接・電話で応じるとともに、保健師と一緒に産前・産後の保護者に子育てケアプランを作成します。
確保方策の内容	市で独自に養成している子育てケアマネジャーによる子育て相談の24時間受付並びに妊娠・出産から子育て支援までの切れ目のない支援の中核となる産前産後の保護者を主な対象とした子育てケアプランの作成を平成26年度より開始しています。 平成27年度以降についても、子育てケアプランの作成を継続的に実施し、子育て家庭を見守るとともに、相談実施箇所の増設や相談業務を担う子育てケアマネジャーの養成による増員を行い、充実を図ります。

2. 計画値に対する量の確保状況

①量の見込み

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	子育て相談件数(a)	-	487件	514件	541件	566件	585件
	子育てケアプラン作成件数(b)	-	4,262件	4,249件	4,227件	4,208件	4,205件
実績値 (利用者数)	子育て相談件数(c)	455件	376件	-	-	-	-
	子育てケアプラン作成件数(d)	-	3,436件	-	-	-	-
実績値-計画値	子育て相談件数(c)-(a)	-	-111件				
	子育てケアプラン作成件数(d)-(b)	-	-826件				

3. 平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と評価	実施状況	子育て・家族支援者養成講座で養成した子育てケアマネジャー14名が、子育て支援センター内の子育て相談室及び第三庁舎入口の子育て総合窓口で子育て相談を行いました。また、平成26年10月から開始した妊婦を対象とした「子育てケアプラン」の作成を引き続き行うとともに、平成27年4月より第三庁舎2階に子育て応援ルームを設置し、出産前後・子どもが1歳になる時期のケアプラン作成を開始しました。 子育てケアプラン作成件数 ①妊娠期:1,163件、②出産前後:1,383件、③1歳誕生日前後:890件				
	予算額	32,693千円	決算額	27,787千円		
	評価	A	育児の悩みや制度・サービスに関する疑問など、子育てに関する多様な相談を行い、見守りが必要な方には専門的な機関につないでいます。また、行政との繋がりが薄い時期である妊娠期～子どもが1歳6か月頃に子育てケアプランを基本3回作成し、切れ目のない支援を行うことで市民の安心感を向上しています。			
今後の取組内容、課題		引き続き、子育て相談室・子育て総合窓口での相談や子育てケアプランの作成を行います。子育てケアプラン業務が増えたことにより、相談やケアプランを作成する子育てケアマネジャーの人数が足りないため、質を担保しながら養成し増やしていくことが課題です。				

事業名	②地域子育て支援拠点事業	担当課	こども課 保育幼稚園課	該当ページ	第6章対応事業
				(34ページ)	NO. 5

1.計画内容

事業概要	認可保育園に併設されている子育て支援センターまたはつどいの広場で、親子が交流できる場や子育てに関する相談・情報を提供します。
確保方策の内容	各施設がそれぞれの特色を活かし、利用者の確保に努めます。

2.計画値に対する量の確保状況

①量の見込み

	25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画(a)	-	83,312人日	85,916人日	85,092人日	83,994人日	83,236人日
実績値(b) (利用者数)	85,564人日	95,877人日	-	-	-	-
実績値(b)-計画値(a)	-	12,565人日				

②確保方策

	25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画(a)		11箇所	11箇所	11箇所	11箇所	11箇所
実績値(b) (実施施設数)	11箇所	11箇所	-	-	-	-
実績値(b)-計画値(a)	-	0箇所				

3.平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と 評価	実施状況	市内に9ヶ所ある地域子育て支援センターの運営を、2ヶ所は直営で、7ヶ所は民間で行っています。 平成28年3月末現在の同事業の利用者数は延べ79,149人で、各支援センター別の延べ利用者数は、浦安市子育て支援センター33,374人、高洲保育園子育て支援センター7,707人(直営)、海園の街保育園子育て支援センター5,175人、浦安駅前保育園子育て支援センター5,380人、入船北保育園子育て支援センター6,774人、しおかぜ保育園子育て支援センター3,432人、ポピンズナーサリースクール新浦安子育て支援センター6,234人、弁天保育園子育て支援センター6,703人、愛和元町保育園子育て支援センター4,370人となっています。また、市内に2ヶ所あるつどいの広場では、堀江で10,736人、明海で5,922人の利用となっています。				
	予算額	33,517千円	決算額	33,141千円		
	評価	A	支援センターごとにいろいろな事業、イベントを行っています。市内に9ヶ所あることで、利用者は場所を選択して、いろいろな支援センターを利用しています。			
今後の取組内容、課題	引き続き11ヶ所で実施することで、地域の子育て拠点として、今後も地域支援活動を実施していきます。					

事業名	③一時預かり事業 1) 幼稚園、幼稚園型認定こども園における 在園児を対象とした預かり保育	担当課	保育幼稚園課	該当ページ	第6章対応事業
				(35ページ)	No. 29

1. 計画内容

事業概要	保護者の就労や傷病などによる入院、病気等で家庭での保育が困難になった園児を幼稚園、幼稚園型認定こども園の教育時間の前後に家庭的な雰囲気の中で預かります。
確保方策の内容	園全体の状況を見極め、一時預かり事業の調整を図ります。

2. 計画値に対する量の確保状況

①量の見込み

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	1号認定による利用 (a)		33,513人日	31,686人日	30,736人日	30,558人日	30,968人日
	2号認定による利用 (b)		48,092人日	45,470人日	44,107人日	43,851人日	44,440人日
実績値 (利用者数)	1号認定による利用 (c)	33,898人日	12,773人日	-	-	-	-
	2号認定による利用 (d)	48,927人日	37,984人日	-	-	-	-
実績値-計画値	1号認定による利用 (c)-(a)	-	-20,740人日				
	2号認定による利用 (d)-(b)	-	-10,108人日				

②確保方策

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	(a)	-	101,260人日	101,260人日	101,260人日	101,260人日	101,260人日
	(b)	-	13箇所	13箇所	13箇所	13箇所	13箇所
実績値 (受入可能人数、実施施設数)	(c)	-	70,470人日	-	-	-	-
	(d)	11箇所	8箇所	-	-	-	-
実績値-計画値	(c)-(a)	-	-30,790人日				
	(d)-(b)	-	-5箇所				

3. 平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と評価	実施状況	平成28年3月末現在の一時預かり利用者数 【1号認定】若草認定こども園(878人)、みなみ認定こども園(806人)、北部認定こども園(820人)、堀江認定こども園(1,511人)、美浜南認定こども園(1,641人)、舞浜認定こども園(3,105人)、美浜北認定こども園(2,060人)、明海認定こども園(1,952人) 計12,773人 【2号認定】若草認定こども園(5,339人)、みなみ認定こども園(4,044人)、北部認定こども園(4,280人)、堀江認定こども園(4,009人)、美浜南認定こども園(3,547人)、舞浜認定こども園(5,364人)、美浜北認定こども園(2,679人)、明海認定こども園(8,722人) 計37,984人				
	予算額	44,614千円	決算額	43,097千円		
	評価	B	公立幼稚園・認定こども園14園のうち認定こども園が8園となっており、一時預かりの需要に対して受入園等が足りない状況となっています。			
今後の取組内容、課題		公立幼稚園の認定こども園化及び非常勤職員の確保等の検討を進めていきます。				

事業名	③一時預かり事業 2) 保育園・幼稚園・一時預かり専用施設で実施する一時預かり、ファミリー・サポート・センター（就学前病後児対応を除く）、子育て短期支援事業（トワイライトステイ）	担当課	こども課 保育幼稚園課	該当ページ	第6章対応事業
				(36ページ)	NO. 29、36

1. 計画内容

① 計画内容	確保方策の内容	<p>【保育園・幼稚園・一時預かり専用施設での一時預かり】 実施可能な新規開設園等で一時預かり事業を拡大します。</p> <p>【ファミリー・サポート・センター事業（就学前病後児対応除く）】 現在の提供体制を提供会員の増加により充実するとともに、依頼会員となる利用者への事業周知を図りながら、引き続き実施します。</p> <p>【子育て短期支援事業（トワイライトステイ）】 現在の提供体制を維持して引き続き実施する一方で、現在の実施地が利用者にとって遠方であることから、実施先の変更を検討し、利便性の向上を図ります。</p>
--------	---------	--

2. 計画値に対する量の確保状況

① 量の見込み

	25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画(a)	-	21,820人日	21,865人日	21,909人日	21,955人日	22,006人日
実績値(b) (利用者数)	20,719人日	39,330人日	-	-	-	-
実績値(b)-計画値(a)	-	17,510人日				

② 確保方策

【保育園・幼稚園・一時預かり専用施設での一時預かり】

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	(a)	-	34,912人日	39,712人日	44,512人日	49,312人日	49,312人日
	(b)	-	14箇所	15箇所	16箇所	17箇所	17箇所
実績値 (受入可能人数、実施施設)	(c)	-	39,211人日	-	-	-	-
	(d)	9箇所	13箇所	-	-	-	-
実績値-計画値	(c)-(a)	-	4,299人日				
	(d)-(b)	-	1箇所				

【ファミリー・サポート・センター（就学前） ※病後児対応除く】

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	(a)	-	3,700人日	3,800人日	3,900人日	4,000人日	4,100人日
	(b)	-	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
実績値 (受入可能人数、実施施設数)	(c)	-	3,970人日	-	-	-	-
	(d)	1箇所	1箇所	-	-	-	-
実績値-計画値	(c)-(a)	-	270人日				
	(d)-(b)	-	0箇所				

【子育て短期支援事業(トワイライトステイ)】

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	(a)	-	182人日	182人日	182人日	182人日	182人日
	(b)	-	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
実績値 (受入可能人数、実施施設数)	(c)	-	182人日	-	-	-	-
	(d)	1箇所	1箇所	-	-	-	-
実績値-計画値	(c)-(a)	-	0人日				
	(d)-(b)	-	0箇所				

3.平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と 評価	実施状況	<p>【保育園・幼稚園・一時預かり専用施設での一時預かり】 平成27年度3月末現在の利用状況(延べ人数) 35,362人 東野保育園1,945人、高洲保育園1,359人、弁天保育園1,575人、浦安駅前保育園1,664人、しおかぜ保育園1,102人、ポピンズナーサリースクール新浦安1,737人、愛和元町保育園1,376人、渋谷教育学園浦安こども園685人、富岡すまいるルーム5,889人、日の出すまいるルーム7,490人、アリエ1,999人、保育室ゆるり2,549人、明海つどいの広場ふらっと5,992人</p> <p>【ファミリー・サポート・センター(就学前) ※病後児対応除く】 運営を浦安市社会福祉協議会に委託し、実施しました。主な活動内容としては、保育所・幼稚園(こども園)の送り迎え及び帰宅後の預かり、買い物等の外出の場合の援助、保護者の短時間・臨時就労の場合の援助、保護者等の病気・その他急用の場合の援助などを行いました。</p> <p>【子育て短期支援事業(トワイライトステイ)】 トワイライトステイ(夜間養護、日帰り養護事業)は、こどもショートステイと一体で実施していますが、実施先が遠方(松戸市内)ということもあり、利用がありませんでした。</p>					
	予算額	40,500千円		決算額	47,893千円		
	評価	A	【保育園・幼稚園・一時預かり専用施設での一時預かり】 利用率の高い事業となっています。				
	A	【ファミリー・サポート・センター(就学前) ※病後児対応除く】 利用者数が着実に伸びており、計画人数を上回る状況となっています。					
	B	【子育て短期支援事業(トワイライトステイ)】 平成27年度利用実績はありませんでした。一方で、当事業の利便性向上を目的に実施先の変更協議を実施し、平成28年度から市川市内の児童福祉施設において実施することになりました。					
今後の取組内容、課題	<p>【保育園・幼稚園・一時預かり専用施設での一時預かり】 理由を問わない預かりの受け入れは利用者の方には好評を得ていますが、保育園等の一時預かりにおいては、非定型枠、緊急枠、私的枠があり、日々の受け入れ枠が決まっているため、特に需要の多い私的枠につきまして、十分な需要に答えられていない実情があります。</p> <p>【ファミリー・サポート・センター(就学前) ※病後児対応除く】 利用者が着実に伸びている一方で、援助の担い手である「まかせて会員」の会員数については、伸び悩んでいます。今後は、会員の確保に引き続き努めるとともに、登録会員の利用を促進する取り組みを行い、利用実績の増加を図ります。</p> <p>【子育て短期支援事業(トワイライトステイ)】 平成28年度に本計画策定時より検討していた実施先の変更(市川市内の児童福祉施設)を実施し、利便性の向上を図ります。さらに、本事業の市内実施について検討を行います。</p>						

事業名	④乳児家庭全戸訪問事業	担当課	健康増進課	該当ページ	第6章対応事業
				(37ページ)	NO.12

1.計画内容

事業概要	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握を行い、支援が必要な家庭に対して助言や適切なサービス提供を行います。
確保方策の内容	実施体制(職員人数):個人委託助産師及び保健師8名、母子保健推進員35名 実施機関:健康福祉部健康増進課

2.計画値に対する量の確保状況

①量の見込み

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	赤ちゃん訪問:訪問人数(a)	-	1,374人	1,362人	1,351人	1,352人	1,348人
	母子保健推進員:訪問人数(b)	-	1,374人	1,362人	1,351人	1,352人	1,348人
	訪問率	-	100%	100%	100%	100%	100%
実績値 (訪問人数)	赤ちゃん訪問:訪問人数(c)	1,255人	1,241人	-	-	-	-
	母子保健推進員:訪問人数(d)	1,232人	1,098人	-	-	-	-
	訪問率	92.40%	96.34%	-	-	-	-
実績値-計画値	赤ちゃん訪問(c)-(a)	-	-133人				
	母子保健推進員(d)-(b)	-	-276人				

3.平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と 評価	実施状況	<p>【赤ちゃん訪問】 助産師・保健師により生後0～3か月児のいる家庭への訪問を行っています。母親が心身ともに健康な生活が送れるよう、また児の健康状態を把握するとともに、家庭での子育てが円滑に行われるよう相談や技術指導をしています。年11回のカンファレンスにてスタッフ間で情報共有・連携を行い、指導内容向上のための研修会(年1回)も実施しています。</p> <p>【母子保健推進員】 母子保健推進員29名で活動しています。子育てしている家庭と行政のパイプ役として、育児の不安軽減に努めています。2～3か月児のいる家庭への訪問活動を行っています。定例会を年に11回(研修を含む)実施し、知識の向上・情報共有等行っています。</p>				
	予算額	11,010千円	決算額	10,261千円		
	評価	A	訪問率は90%代で推移しています。未訪問者については他の事業等により把握に努めています。			
今後の取組内容、課題		母子保健推進員は定年等による退任者が多く予測され、活動が伝承できるよう努めます。新生児・妊産婦訪問指導は、生後2～3か月で訪問することが多い現状ですが、育児不安・困難感を感じる事が最も多いのは産後1か月です。他事業との連携を密にし、出生連絡票受理後、早めに連絡し訪問につなげるよう努めます。				

事業名	⑤養育支援訪問事業	担当課	こども家庭支援センター	該当ページ	第6章対応事業
				(38ページ)	NO.73

1.計画内容

事業概要	家庭相談員や保健師等が、乳児家庭全戸訪問事業等により把握した子育てへの不安感・孤立感が高い家庭や、児童虐待に至る可能性が高いと考えられる家庭、若年保護者の家庭へ訪問し、助言・指導を行います。
確保方策の内容	実施体制(職員人数):こども家庭支援センター職員9名 実施機関:こども部こども家庭支援センター

2. 計画値に対する量の確保状況

①量の見込み

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	訪問世帯数(a)	-	40世帯	40世帯	40世帯	50世帯	50世帯
	述べ訪問世帯数(b)	-	180世帯	180世帯	180世帯	200世帯	200世帯
実績値	訪問世帯数(c)	26世帯	48世帯	-	-	-	-
	述べ訪問世帯数(d)	167世帯	255世帯	-	-	-	-
実績値-計画値	訪問世帯数(c)-(a)	-	8世帯				
	述べ訪問世帯数(d)-(b)	-	75世帯				

3.平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と 評価	実施状況	養育力の不足している家庭に訪問を行い、育児に関する助言を行うほか、産前より支援を行っている妊婦の出産後には、家庭内で沐浴など実際に養育の手技をやって見せるなどの支援を行っています。				
	予算額	8,582千円		決算額	7,641千円	
	評価	A	地域の特性上、近隣に支援が期待できる親族や知人がいない家庭も多いことから、保護者に具体的な育児手技の提示や社会資源の紹介を行うことで、ケースに寄り添った対応が行えています。			
今後の取組内容、課題		引き続き、きめ細やかな対応に努めます。				

事業名	⑥ファミリー・サポート・センター(就学児)	担当課	こども課	該当ページ	第6章対応事業
				(38ページ)	NO. 36

1. 計画内容

事業概要	育児の援助を受けたい人(おねがい会員)、育児の援助を行いたい人(まかせて会員)、両方とも希望をする人(どっちも会員)が、地域の中で支えあいながら子育てを行う会員組織です。会員相互の援助活動により、子育てをする家庭の育児を支援します。
確保方策の内容	現在の提供体制を提供会員の増加により充実するとともに、依頼会員となる利用者への事業周知を図りながら、引き続き実施します。

2. 計画値に対する量の確保状況

①量の見込み

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	低学年(a)	-	1,344人日	1,338人日	1,331人日	1,324人日	1,318人日
	高学年(b)	-	238人日	255人日	273人日	293人日	314人日
実績値 (利用者数)	低学年(c)	1,351人日	1,773人日	-	-	-	-
	高学年(d)	222人日	199人日	-	-	-	-
実績値-計画値	低学年(c)-(a)	-	429人日				
	高学年(d)-(b)	-	-39人日				

②確保方策

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画(a)		-	1,720人日	1,760人日	1,800人日	1,850人日	1,900人日
実績値(b) (受入可能人数)		-	1,980人日	-	-	-	-
実績値(b)-計画値(a)		-	260人日				

3. 平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と 評価	実施状況	ファミリー・サポート・センターの運営を浦安市社会福祉協議会に委託し、実施しました。主な活動内容としては、学童保育の送り迎え及び帰宅後の預かり、買い物等の外出の場合の援助、保護者の短時間・臨時就労の場合の援助、保護者等の病気・その他急用の場合の援助などを行いました。				
	予算額	14,262千円		決算額	14,261千円	
	評価	A	おねがい会員(依頼会員)、まかせて会員(提供会員)が年々増加しており、制度の周知が進み、浸透している成果だと思われまます。			
今後の取組内容、課題		ファミリー・サポート・センター(就学児)については、特に低学年の児童の利用が着実に伸びている一方で、援助の担い手である「まかせて会員」の会員数については、伸び悩んでいます。今後は、会員の確保に引き続き努めるとともに、登録会員の利用を促進する取り組みを行い、利用実績の増加を図ります。				

事業名	⑦子育て短期支援事業(こどもショートステイ)	担当課	こども課	該当ページ	第6章対応事業
				(39ページ)	N035

1. 計画内容

事業概要	保護者が病気、看護、出産、出張、育児疲れなどで、一時的に子どもの養育が困難になったときに保護者に代わり施設において保育を行います。 平成27年4月現在、松戸市の児童養護施設晴香園で実施しています。
確保方策の内容	現在の提供体制を維持して引き続き実施する一方で、現在の実施地が利用者にとって遠方であることから、実施先の変更を検討し、利便性の向上を図ります。

2. 計画値に対する量の確保状況

①量の見込み

	25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画(a)	-	250人日	246人日	241人日	238人日	239人日
実績値(b) (利用者数)	23人日	22人日	-	-	-	-
実績値(b)-計画値(a)	-	-228人日				

②確保方策

	25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画(a)	-	365人日	365人日	365人日	365人日	365人日
実績値(b) (受入可能人数)	-	365人日	-	-	-	-
実績値(b)-計画値(a)	-	0人日				

3. 平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と 評価	実施状況	疾病、出産、看護などの理由で児童の養育が一時的に困難となった家庭の児童を一時的に施設等で保護する「こどもショートステイ事業」について、松戸市の児童養護施設「晴香園」に事業を委託して行いました。				
	予算額	2,089千円	決算額	1,847千円		
	評価	B	平成27年度の利用実績 延べ5名 17泊 利用希望者の意向や状況に合わせ、柔軟な受け入れを行うことができました。			
今後の取組内容、課題		利用者数は年度により増減しているが、身近に子どもを預けることができる親族や友人がいない市民にとってのセーフティーネットとしての機能を果たすことができている。また、利用者にとって実施先が遠方であることで、日帰りやトワイライトステイの利用を難しくしている現状があることから、平成28年度以降は委託先を市川市内に変更し、当事業を利用しやすい環境を築いていきます。				

事業名	⑧延長保育事業	担当課	保育幼稚園課	該当ページ	第6章対応事業
				(39ページ)	NO. 32

1. 計画内容

事業概要	認可保育園において、保護者の就労形態、通勤時間などにより、基本保育時間内にお迎えができない場合、基本保育時間の前後に保育時間を延長して子どもを預かります。
確保方策の内容	保育標準時間と保育短時間を設定することにより、新たな延長保育時間を設定します。また、新規開設園でも延長保育を実施します。

2. 計画値に対する量の確保状況

①量の見込み

	25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画(量の見込み)(b)		1,907人	1,936人	1,986人	2,077人	2,207人
実績値(a)	1,574人	2,230人	-	-	-	-
利用人数 実績(b)-見込み(a)	-	323人				

②確保方策

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	(a)	-	1,925人	1,970人	2,025人	2,133人	2,282人
	(b)	-	24箇所	24箇所	24箇所	24箇所	24箇所
実績値 (受入可能人数、実施施設)	(c)	-	2,987人	-	-	-	-
	(d)	18箇所	26箇所	-	-	-	-
実績値-計画値	(c)-(a)	-	1,062人				
	(d)-(b)	-	2箇所				

3. 平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と 評価	実施状況	認可保育所21園に加え、4月から幼保連携型認定こども園1園、小規模保育事業1ヶ所、6月から認可保育所1園、さらに11月から認可保育所2園が開園し、延長保育を実施しています。 延長保育を実施する保育所等が増えたことにより、保護者の利便性が向上しました。				
	予算額	204,394千円	決算額	109,552千円		
	評価	A	延長保育実施園が増えたことにより、保護者の利便性が向上しています。			
今後の取組内容、課題		引き続き26園で実施するとともに、開園予定の保育所を含め、今後も保護者の利便性向上を図っていきます。				

事業名	⑨病児・病後児保育事業	担当課	こども課 保育幼稚園課	該当ページ	第6章対応事業
				(40ページ)	N031、36

1.計画内容

事業概要	<p>※平成27年4月現在、浦安市では病児保育事業を実施していません。 病気の回復期のため、集団保育や家庭での保育が困難な子ども(病後児)を病院や保育園に併設された施設やファミリー・サポート・センターの会員が居宅等で預かります。 病児保育事業については、病院併設型での実施を前提とし、本計画期間中に検討を進め、事業開始を目指します。</p>
確保方策の内容	<p>【病後児保育事業】 元町地域で開設する保育園で病後児保育を実施します。</p> <p>【ファミリー・サポート・センター事業(病後児)】 現在の提供体制を提供会員の増加により充実するとともに、依頼会員となる利用者への事業周知を図りながら、引き続き実施します。</p>

2.計画値に対する量の確保状況

①量の見込み

	25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画(量の見込み)(b)		683人日	683人日	685人日	682人日	686人日
実績値(a)	449人日	464人日	-	-	-	-
利用人数 実績(b)-見込み(a)	-	-219人日				

②確保方策

【病後児保育事業【病院・保育園併設型】】

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	(a)	-	3,132人日	3,132人日	3,132人日	3,132人日	3,132人日
	(b)	-	3箇所	3箇所	3箇所	3箇所	3箇所
実績値 (受入可能人数、実施施設)	(c)	-	2,376人日	-	-	-	-
	(d)	2箇所	3箇所	-	-	-	-
実績値-計画値	(c)-(a)	-	-756人日				
	(d)-(b)	-	0箇所				

【ファミリー・サポート・センター事業(病後児)【居宅型】】

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	(a)	-	70人日	70人日	70人日	70人日	70人日
	(b)	-	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
実績値 (受入可能人数、実施施設)	(c)	-	0人日	-	-	-	-
	(d)	1箇所	1箇所	-	-	-	-
実績値-計画値	(c)-(a)	-	-70人日				
	(d)-(b)	-	0箇所				

3.平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と 評価	実施状況	<p>【病後児保育事業】 運営を市内3ヶ所の施設(浦安中央病院・ポピンズナーサリースクール新浦安・ポピンズナーサリースクール浦安(平成28年1月開所))で行っています。 平成27年度の同事業の利用者は延べ464人で、施設別の内訳は、浦安中央病院病後児保育室「ぱんだルーム」で延べ384人、ポピンズナーサリースクール新浦安病後児保育室「アクアルーム」で延べ54人、ポピンズナーサリースクール浦安病後児保育室「ポピンズルーム浦安」で延べ26人の利用がありました。</p> <p>【ファミリー・サポート・センター事業(病後児)】 ファミリー・サポート・センター事業の一環として、病後児預かりを行う会員(特別まかせて・どっちも会員)の会員登録や説明会の実施、病後児預かりに関する問い合わせへの対応等を行い、病後児預かりを行うための体制を整えました。</p>		
	予算額	33,832千円	決算額	32,379千円
	評価	A	ポピンズナーサリー浦安において28年1月4日より病後児保育が開始されたことにより、実施施設が3ヶ所となり、利便性が向上しています。	
		B	病後児預かりを行う会員(特別まかせて・どっちも会員)は着実に増えており、事業実施の体制はとれています。利用についての問い合わせはあるものの、実際の利用にはつながっていません。	
今後の取組内容、課題	<p>【病後児保育事業】 順天堂大学附属浦安病院での病児保育の実施について、今後検討を進めていく予定です。</p> <p>【ファミリー・サポート・センター事業(病後児)】 病後児預かりを行う会員(特別まかせて・どっちも会員)を着実に増やしていくとともに、居宅で実施する病後児預かりの事業周知を図っていきます。</p>			

事業名	⑩放課後児童健全育成事業	担当課	青少年課	該当ページ	第6章対応事業
				(41ページ)	No. 47

1. 計画内容

事業概要	昼間保護者が留守となる家庭の児童及び小学校6年生までの療育手帳等の交付を受けている特別な支援を必要とする児童を小学校区ごとに設置した児童育成クラブで放課後児童支援員のもと、放課後に保育を行います。
確保方策の内容	優先度の高い低学年及び高学年のうち4年生並びに全ての障がい児の受入れ体制を確保します。また、その他の5・6年生の入会需要に対しては、別途専用の部屋の確保や安心して過ごせる環境運営体制が必要であることから、小学校の余裕教室の活用や異年齢児交流促進事業の拡充(夏季休業中の実施と増設)をはじめ、児童センターの整備、各公民館事業の充実を図り、放課後の居場所づくりを進めます。

2. 計画値に対する量の確保状況

①量の見込み

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	低学年(a)	-	1,557人	1,531人	1,518人	1,441人	1,327人
	高学年(b)	-	540人	541人	515人	512人	495人
実績値 (需要量)	低学年(c)	-	1,585人	-	-	-	-
	高学年(d)	-	348人	-	-	-	-
実績値-計画値	低学年(c)-(a)	-	28人				
	高学年(d)-(b)	-	-192人				

②確保方策

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	低学年(a)	-	1,557人	1,531人	1,518人	1,441人	1,327人
	高学年(b)	-	461人	491人	499人	549人	567人
実績値 (受入可能人数)	低学年(c)	-	2,088人	-	-	-	-
	高学年(d)	-		-	-	-	-
実績値-計画値	低学年(c)-(a)	-	70人				
	高学年(d)-(b)	-					

3. 平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と 評価	実施状況	入会児童数の増加に伴い、施設の狭隘化への対応を図るため、小学校の余裕教室などの活用を行い、待機児童が生じないよう対応を図っています。 また、子どもたちが利用する児童育成クラブ施設において、生活環境の改善を図るために、劣化や不具合などに対して、引き続き補修を行っています。				
	予算額	691,591千円		決算額	609,141千円	
	評価	A	入会児童数の増加に伴い、児童育成クラブ施設の整備を行い、子どもと家庭を支援する子育て環境づくりに大きく寄与しています。			
今後の取組内容、課題		浦安小学校地区児童育成クラブ等整備事業 南小学校地区児童育成クラブ整備事業(実施計画等)				

事業名	⑪妊婦健康診査	担当課	健康増進課	該当ページ	第6章対応事業
				(42ページ)	NO. 11

1.計画内容

事業概要	妊婦健康診査の徹底を図り、異常の早期発見に努め、適切な治療や指導等により、母体及び胎児の健康を促すことを目的として、妊娠期間中に合計14回まで、健康診査受診票を利用して医療機関で健診を受けることができます。 受診票を利用できない医療機関で受診した場合は、健康診査費用の助成をします。
確保方策の内容	実施場所:全国医療機関 実施時期:通年実施 実施体制:医療機関との委託契約 検査項目:国が定める基本的な妊婦健康診査項目

2.計画値に対する量の確保状況

①量の見込み

		25年度 (実績値のみ)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
計画	受診票配付件数(a)	-	1,500件	1,500件	1,500件	1,500件	1,500件
	健診回数(b)	-	21,000回	21,000回	21,000回	21,000回	21,000回
実績値	受診票配付件数(c)	1,460件	1,360件	-	-	-	-
	健診回数(d)	17,107回	16,460回				
実績値-計画値	受診票配付件数 (c)-(a)	-	-140件				
	受診票配付件数 (d)-(b)	-	-4,540回				

3.平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と 評価	実施状況	妊婦判明後、窓口にて母子健康手帳交付時に妊婦健康診査受診票を14回分交付しています。 転入妊婦に関しても必要枚数を転入前の受診状況に合わせ交付しています。 里帰り出産等で受診票を利用できない医療機関で受診した場合は、後日必要書類を持参し手続きしてもらい、対応する健康診査費用を助成しています。				
	予算額	123,266千円		決算額	112,266千円	
	評価	A	妊娠期間中必要な回数の受診票(新規・転入ともに)を交付しています。全国の医療機関で妊婦健康診査を受けられています。			
今後の取組内容、課題		引き続き母子健康手帳交付時に妊婦健康診査の必要性を伝え受診を促します。 全国の医療機関で妊婦健康診査受診出来るようにし、受診票を利用できない医療機関で受診した場合、対応費用を助成します。				

事業名	⑫実費徴収に係る補足給付を行う事業	担当課	保育幼稚園課	該当ページ	第6章対応事業
				(42ページ)	-

1.計画内容

事業概要	<p>子ども・子育て支援法第59条に規定された新たな事業です。 世帯の所得の状況その他事情を勘案して、市が定める支給認定者が支払うべき教育・保育に必要な物品の購入費用等の全部又は一部を助成する事業です。 本市で実施する事業内容は、国の検討状況や地方自治体の取り組みなどを勘案し、計画期間中に検討を行います。</p>
------	---

2.平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と 評価	実施状況	他市の実施状況を調査し、本市でも平成28年度より事業を実施するために予算計上を行いました。			
	予算額	-		決算額	-
	評価	B	国の要綱公布時期との兼ね合いから本市実施要綱の制定を平成27年度中に行うことができませんでした。		
今後の取組内容、課題		平成28年度より実施要綱を制定し事業を開始します。			

事業名	⑬多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業	担当課	保育幼稚園課	該当ページ	第6章対応事業
				(42ページ)	

1.計画内容

事業概要	<p>子ども・子育て支援法第59条に規定された新たな事業です。 特定教育・保育施設等への民間事業者の参入の促進に関する調査研究やその他多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の設置または運営を促進するための事業です。 平成27年4月現在、本市では多様な事業者が特定教育・保育施設等の設置、運営に参入していますが、今後も多様な主体が本制度に参入できるよう、民間事業者の意向や国の検討状況などを勘案し、計画期間中に検討を行います。</p>
------	---

2.平成27年度実施状況と評価、今後の取組内容

平成27年度 実施状況と 評価	実施状況	平成27年度に認可保育園を新規に4園整備しましたが、その事業者の内訳は株式会社2、一般社団法人1、社会福祉法人1となっています。また、小規模保育施設1園を認可し、その事業者は株式会社となっています。			
	予算額	132,790千円		決算額	130,842千円
	評価	A	特定教育・保育施設の設置、運営に多様な事業者が参入しました。		
今後の取組内容、課題		引き続き特定教育・保育施設の設置等にあたっては、多様な事業者が参入できるよう努めていく予定です。			